延岡の大人はみな子どもたちの先生
延岡市キャリア教育支援センター

「よのなか教室」通信

延岡市キャリア教育支援センター通信 86 号　令和6年9月12日(木)

文責 / 酒井　康行

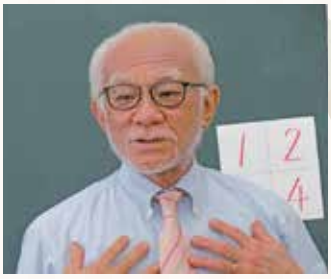
緑ヶ丘小学校　「いのちの教育週間」に関わる「よのなか教室」

緑ヶ丘小学校では、7月の全国「いのちの教育週間」に合わせて、「児童の命を大切にしようとする心を育む」という目的で、全学年で「よのなか教室」を実施しました。その様子をご紹介します。

<1年生・25名>　令和6年7月10日(水)　10:05~10:50

1年生は、「身近な生き物を通して命について考える」というテーマで、**森竹　孝史さん(犬と猫の病院・獣医師)**に講話をしていただきました。

森竹さんは、獣医師の仕事の内容や犬の手術の様子、動物との接し方など、1年生がよく分かるように、動画や写真を使って、丁寧にお話してくださいました。「動物も人と同じで、優しいとか怖いとか感じます。ですから、動物のことをよく知って、優しく接してください。」と話されていたのが、子どもたちにも印象に残ったようです。



【森竹　孝史さん】

～お礼の手紙より～

レントゲンでほねのかたちを学ぶことができておべんきょうになりました。
犬も人間をこわがることを知れたので、びっくりしました。

<2年生・21名>　令和6年7月22日(月)　9:10~9:55

【尾﨑　由紀江さん】

2年生は、自分や友だちの命の大切さについて考えました。**講師は、尾﨑　由紀江さん(緑在宅クリニック・看護師)**です。

尾﨑さんは、看護師の仕事や仕事を通しての出会いについて話され、その中で、人がこの世に生まれるということがどれだけ素晴らしいことか、奇跡に近いかなど、動画や数字を使って説明されました。聴診器で実際に心音を聞く場面もあり、子どもたちは、生きているということを実感したようです。「自分や友だちの命を大切にし、人の心の痛みが分かる優しい子どもになってほしい。」という尾﨑さんの言葉に頷いていた子どもたちの表情がとても素敵でした。

～お礼の手紙より～

わたしは、これまでに動物のいのちの勉強をしてきました。いのちがどれだけ大事で、大切なのかを知れてよかったです。わたしが生まれる前の大きさがすごく小さくてびっくりしました。尾﨑さんたちは、かんごしでもあり、人を大切にするお仕事をしているので、すごいと思いました。これからもお仕事がんばってください。おうえんしています。

<3年生・19名>　令和6年7月3日(水)　14:30~15:15

3年生は、生命の誕生について、**佐伯　理花さん(井上病院・助産師)**からお話を聞きました。

佐伯さんは、命のつながりや、私たちはどのようにして生まれ、成長してきたのかなどについてお話してくださいました。赤ちゃんがお腹の中で何をしているのかという説明には、子どもたちも大変興味があったようで、真剣に耳を傾けている様子が伝わってきました。子どもたちは、自分や相手を大切にするということはどういうことなのかを考える貴重な時間になりました。

【佐伯　理花さん】

～お礼の手紙より～

きのう、命にかかわるお話をしてくれて、わたしも勉強になりました。
そして、さいしょの赤ちゃんは、ごまつぶより小さいことをはじめて聞きました。赤ちゃんを生む動画を見て、生まれてきてよかったと思いました。きのうは、本当にありがとうございました。

＜4年生・31名＞　令和6年7月8日（月）　10:05～10:50

４年生は、人権について学びました。**講師は、御手洗　雄一さん（延岡市社会教育課・社会教育指導員）**です。

御手洗さんは、「ちがいのちがい？」というテーマで、ワークシートや三択の質問などで、身近にある事象について子どもたちに問われました。人権に関する問いに、子どもたちも真剣に考えていました。「平等、自由、教育を受ける権利など、人権（人間らしく自由に幸せに生きる権利）を尊重して生きていくことが大事である」ということに気付いた学習でした。

【御手洗　雄一さん】

～お礼の手紙より～

月曜日は、命の授業をしていただいてありがとうございます。僕は車いすの問題でびっくりしましたが、平等、公平が大切なんだと実感できました。また、教えてください。

＜5年生・35名＞　令和6年7月4日（木）　11:50～12:35

【池澤　喜和子さん】

５年生は、心の成長と心の健康について、**池澤　喜和子さん（東海中学校生徒指導支援員）**から講話をしていただきました。

池澤さんは、事前に行ったアンケート調査を基に、ワークシートや付箋に書く作業を取り入れ、ストレスにどのように対処していくのかを分かりやすく説明してくださいました。班ごとの発表では、ストレスの原因や対処の仕方にについて、子どもたちなりに考えを出し合っていました。

～お礼の手紙より～

心の健康について、４５分間も一生懸命お話をして下さり、ありがとうございました。ストレスをためない３つのコツや怒りのコントロール、「し・ま・か・つ」などを教えてもらい、とても勇気をもらえました。＜中略＞私は、今、友達からの言葉や行動などでとても悩んでいて辛く、苦しかったけど、池澤先生のおかげでたくさん勇気をもらいました。これからの生活に活かしていきます。

＜6年生・36名＞　令和6年7月2日（火）　11:00～11:45

【竹林　二郎さん】

６年生は、いろいろな性について学習しました。**講師は、竹林　二郎さん（延岡市社会教育課・社会教育指導員）**です。

竹林さんは、ビデオ視聴や質問を通して、人の性は、体の性だけで決まるものではないということを教えてくださいました。LGBTQ についても分かりやすくお話してくださり、子どもたちは、学んだことを自分の言葉でワークシートに記入していました。まとめの段階では、「相手を受け入れる」「「違うことが普通であることを意識する」「お互いを尊重し平等に接する」など、自分の考えをしっかりと発表していました。

～お礼の手紙より～

７月２日は、いろいろな性について教えてくださり、ありがとうございました。私は、竹林先生の話を聞く前は、世の中にいろいろな性があることは知りませんでした。でも、竹林先生の話を聞いて「心の性」「体の性」「好きになる性」「表現する性」など、本当にいろいろな性があるんだと分かりました。この学習を生かして、人をからかったり、ばかにしないように気を付けようと思いました。＜後略＞

延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0053　宮崎県延岡市幸町３丁目 101 番地 延岡駅西口街区ビル３階　延岡商工会議所内

電話 0982-33-6666　FAX 0982-33-6682

水永正憲　080-4002-8167　mizmas228@gmail.com

敷石輝幸　080-6410-5539　sate815@ma.wainet.ne.jp

酒井康行　090-2587-7837　y351akre@ma.wainet.ne.jp